



碧南ロータリークラブ週報

第2226回例会 平成16年6月16日(水) 晴. 最高31.6℃. 最低18.4℃

- 会長 加藤 良邦 ● 幹事 竹中 義雄 ● SAA 杉浦 成人
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: http://www.hekinan-rc.jp/
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 竹下 豊・新美惣英・鶴田光久・杉浦昌裕

2003~2004年度
国際ロータリーのテーマ
手を貸そう



Lend a Hand

● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

会 長 挨 拶



皆様、こんにちは。今年の梅雨はどこへ行ってしまったのか、良い天候に恵まれて有り難いです。本日の卓話は私が担当させて頂くことになりました。卓話の題をあれこれと考えましたが、結果「あれこれ」とさせて頂きました。よろしくお願ひします。

幹 事 報 告

本日の例会はお手元の資料の通りです。今日と次週で今年度の例会が終了します。また次週挨拶させて頂きます。

次年度幹事報告

次年度の理事役員、各委員長への確認です。本日午後6時より大正館で第2回の各クラブ協議会を開催致します。

委 員 会 報 告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 75 名 (内出席免除者 14 名) 出席者60名	
出席対象者 48/61名	出 席 率 78.69%
欠席者15名(病欠者0名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

- 長田 昌昇君 ISO14001と9001を取得しました。
- 加藤 良邦君 先日国際大会私は夜の部と観光のみの参加でしたが、記念の写真を美奈さんより頂戴しました。有難うございました。
本日卓話をつとめさせていただきます。
- 岡田 越勇君 青色申告会会長を無事終えることが出来ました。
還暦の旅行が無事終わりました。
- 杉浦 勝典君 千福齊宮社のあじさい祭が6月13日(日)盛大に催すことが出来ました。4年前RC緑化推進(委)の皆様と千福区民のご協力で、宮社の境内に花株を植え、

さし木して増やしてきました。すべて素人が手作りであじさいを植えました。
ありがとうございます。

今日中部新報にあじさい祭の記事が載りました。当日は名古屋の民放のCBC、
名古屋テレビ、中京テレビ、テレビ愛知の4社の取材をして頂き、午後5時台
のニュースの時間に放映して頂きましたので、ご覧いただいた人もいらっしゃる
と思います。

ありがとうございます。

竹中 義雄君 先日(6/11) 金 縁あって豊橋ゴールデンロータリークラブにて卓話で拙い
話をさせていただきました。良い勉強になりました。

犬塚 敦統君 6/8 碧南市民病院にてあじさいコンサートを開催させて頂きました。
3回続けての100%出席ありがとうございました。

メイキャップばかりで申し訳ありません。

木村 徳雄君 先日竹下豊さんに大変お世話になりました。

卓 話

「あれこれ」

碧南RC 会長 加藤 良邦

一年間、例会にて会長挨拶を務めさせて頂きましたので、もうネタ切れでございます。 本日は「あれ・これ・あれ」をオムニバス形式にて進めさせていただきます。

皆さん、『御真言』という言葉が時々聞かれると思います。『御真言』とは、お釈迦様がおっしゃられた『まことの言葉』で、弘法大師が開かれた真言宗に伝わる祈りの言葉「マントラ」というインド古来の梵語(サンスクリット語)を音写したものです。

三河七福神をお参りする時は、この『御真言』を唱えます。

恵美寿神は『おんいんだらや そわか』

大黒天は『おんまか きやらや そわか』

布袋尊は『おん まいたれいや そわか』

福祿寿尊は『うん ぬんしき そわか』

弁財天は『おんそら そばてい えい そわか』

寿老尊は『うんぬんしき そわか』

毘沙門天は『おんべい しらまんたらや そわか』

商売繁盛・家内安全・福寿円満を授けたまえと祈りを込めて声に出して3～7回お唱えします。

ちなみに『御真言』を知らない場合は『南無阿弥陀仏』とお唱えしたり、手を合わせて心で念じても良いと思います。また、

阿弥陀如来は『おん あみりた ていせい からうん』

釈迦如来は『のうまく さんまんだ ぼたなん ぼく』

薬師如来は『おんころころ せんだりまとうぎ そわか』

不動明王は『のうまく さんまんだ ぼざらだん せんだまかろしゃな そわたや うんたらた
かんまん』

弘法大師は『南無大師遍照金剛』『おんなぼきや べろしゃのう まかぼたら まに はんどま
じんばら はらばりたや うん』

とお唱えをします。今後お参りされる時は徳を授かるためにも是非お唱えして下さい。

次に、先日商工会議所より趣味についてのコメントを頼まれました。ゴルフも映画鑑賞もしない私の趣味と言え酒を好む事と3年位前から金魚を飼っている事くらいです。中山にお住まいのあるおばあさんが突然みえて、"うちの息子が夜店で金魚をすくって育てていたが、大きくなって餌代が大変なので、寺の池で飼ってもらえないか"との事でした。その金魚はビニール袋に水も入れずに持って来られたので、慌てて倉庫から水槽を出して金魚を入れました。それが縁で金



魚を飼う様になり、その後ランチュウをもらったりして今では水槽が5つにもなります。金魚やランチュウが悠々と泳いでいる姿を見ていると心が洗われます。

ランチュウは飼うのが難しいと聞きますが、幸い寺には昔からの井戸が3つあり水に恵まれているので助かっています。ある人からランチュウを4匹もらって、とても可愛いのでまた3匹もらい合計7匹を同じ水槽の中に入れて楽しんでいたら、急に病気になった訳でもないのに全滅してしまいました。とても残念でした。また違う方からランチュウを3匹もらい、その後増やして楽しんでいたら、1週間後死んでしまいました。何故死んだのか色々と考えてみますと、同じ水槽の中にたくさんランチュウを入れて賑やかで良いと思っていましたが、かえってランチュウたちに"ストレス"を与えてしまったかなと反省しました。それから先に貰ったランチュウと後から貰ったランチュウは同じにせず別々の水槽にいれて飼う様になって1年半になります。

私は26歳の時、家内を嫁に貰いました。私は兄弟5人で一番下の弟はまだ小学生5年生、両親もまだ若く大家族に飛び込んで来た家内はランチュウと同じで大変だったと思います。でも人間はランチュウと違って智恵があります。仏様から与えられた智恵で"ストレス"の解消の仕方をいろいろと思案したと思います。ランチュウを育てながら教えられました。今後も胴長履いて池の鯉と遊んだり、金魚とランチュウを育てることで私も"ストレス"を解消しようと思います。

次に、うちのお寺の檀家は棚尾、伏見屋、平七、中山等に 있습니다。毎年2月に法然上人の命日『御忌』を弔う為、檀家さんを一軒一軒まわります。私が若い頃、ある大家の檀家さんにお参りに伺った時のことです。9時半頃にお参りに行くと、家の方はすでに工場へ出社され、子供も学校に行った後でした。玄関が開いていましたので挨拶をして上がりました。仏間の隣におばあちゃんが寝ていました。お灯明を点けてお勤めしてまた消しておばあちゃんに声をかけると"ご苦労様"とお礼を言われました。自分が参るようになって十数年ずっと寝たっきりでした。その後おばあちゃんは亡くなられ、枕経に伺った時のことです。ふつう年を取られた方は、穏やかな顔で亡くなれる事が多いのですが、このおばあちゃんは真っ黒なドクロに皮がへばりつき目も落ち込んでビックリするような顔をしていました。何十年も一人きりで寂しくお迎えの来る日を待っていたので、悲しみ苦しみが最期の姿になったのではないかと思います。『棺覆うて定まる』棺の蓋を閉めてその方の一生が決まると言われています。いよいよ自分の灯が消えるとき自分の人生を振り返って"ありがとう"と言えるのが一番幸せだと思います。若い時の苦労は当たり前ですが、晩年は賑やかにたくさんの人に囲まれて、常に笑いを忘れずにその時を迎えられる生涯が幸せだと思います。

お経の中に、『もし長寿を願うならば、生きとし生けるものの全ての命を尊びなさい。そうすれば必ず自分も感謝に包まれた良き人生、長寿が与えられる』というお教が有ります。『徳を積む』のは難しい事ですが、ただ笑顔で明るく、全てのものに対する思いやり、暖かい心、感謝の心を持つことでも『徳を積む』事ができると思います。毎日々感謝の心を持って笑い声で一日を過ごしていきたいものだと思います。

今日はどうも有り難うございました。

次回案内 **6月30日（水）休会**

7月7日（水）クラブフォーラム 役員挨拶